慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫二〇二一年 (令和三年) 度彙報
Sub Title	Report of 2021
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2023
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.57 (2022.) ,p.545- 557
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20220000-0545

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫　二〇二一年（令和三年）度彙報

Ⅰ　人　事

○文庫委員

二〇二一年五月二十七日付で担当理事であった大石裕君が任期満了の退職に伴い委員を退任した。同年八月一日付で法学部教授高橋伸夫君および文学部長の倉田敬子君に斯道文庫委員を新たに委嘱した。文学部教授桐本東太君が定年退職のため二〇二二年三月末日で退任した。斯道文庫委員としての在任期間は二〇一九年四月一日から三年間。

○文庫員

二〇二一年四月一日付で矢島明希子君が助教から専任講師に昇任。

○研究嘱託

二〇二一年四月一日付を以て、経済学部教授津田眞弓君、文学部教授小川剛生君、文学部准教授合山林太郎君、文学研究科後期博士課程の川上一君の任期を更新した。また同月同日付を以て文学部准教授恋田知子君に新たに委嘱した。いずれも任期は二〇二三年三月末日まで。

○訪問研究員

成城大学准教授山田尚子君が、訪問准教授として二〇二一年四月一日より二〇二二年三月末日まで滞在、「七書」を中心とする中国兵書の受容と継承の研究に従事した。

○事務職員

二〇二二年三月末日付で事務嘱託の桑田恵里君が退職した。

Ⅱ　斯道文庫委員会

第一回・二〇二一年六月十六日（水）

〈報告事項〉

1　二〇二一年度予算について

2　二〇二〇年度の研究成果について

〈審議事項〉

1　二〇二一年度の研究事業計画について

2　二〇二一年度の塾外出講について（追加）
3　顧問の委嘱について
長谷山彰前塾長に斯道文庫顧問を委嘱する件。
以上承認。

第二回・二〇二一年九月二十二日（木）
〈審議事項〉
1　教員の昇任人事について
一戸渉君および高橋悠介君を教授へ昇任する人事の審査手続きを開始する件。
以上承認。

第三回・二〇二一年十一月十二十四日（木）
〈報告事項〉
1　斯道文庫講演会について
〈審議事項〉
1　教員の昇任人事について
一戸渉君および高橋悠介君を教授へ昇任する件。
2　二〇二二年度予算について（含斯道文庫基金）
3　二〇二二年度斯道文庫設置講座・同書誌学講座の担当について
以上承認。

第四回・二〇二二年三月二日（水）
〈報告事項〉
1　二〇二二年度予算について
2　斯道文庫講演会について
3　「斯道文庫論集」第五十六輯の上梓について
4　圓珠庵所蔵資料の寄託について
5　斯道文庫資料利用規則及び閲覧細則・貸出細則の制定について
〈審議事項〉
1　研究嘱託の任用について
文学研究科後期博士課程齋藤慎一郎君の任期を更新する件。
2　二〇二二年度塾内授業担当について
3　二〇二二年度文庫員の塾外出講について
4　二〇二二年度斯道文庫基金研究補助について
基金運営委員会の提案に基づき、宋春暁君（大学院後期博士課程）、川上一君（大学院後期博士課程）、齋藤慎一郎君（大学院後期博士課程）に各二十万円の補助を行う件。
以上承認。

Ⅲ　研究調査

斯道文庫は、日本および東洋の古典籍について、原本調査に基づく書誌学的研究を行い、その成果を広く公表することを目的とする。本年度の研究事業計画は以下の通りである。

一　国書の部

Ⅰ　中世以前成立の韻文の研究　＊各々注釈書を含む

1　勅撰和歌集諸本の研究　佐々木孝浩
2　菟玖波集本文の研究　小川剛生
3　中世歌合諸本の研究　佐々木
4　中世後期定数歌諸本の研究　川上一
5　室町期歌会資料の研究　川上
6　中世後期連歌資料の調査研究　川上

Ⅱ　中世以前成立の散文の研究

1　源氏物語諸本の研究　佐々木
2　中世仮名法語の研究　高橋悠介
3　中世聖徳太子伝の研究　高橋
4　中世唱導資料の調査研究　高橋・恋田知子
5　能楽関係資料の調査研究　高橋

Ⅲ　近世成立の韻文散文の研究

1　近世歌文集の調査研究　一戸渉
2　近世後期小説の研究　津田眞弓
3　近世前期の絵入り本の研究　恋田

Ⅳ　学者・学問史の研究

1　中世真言密教の聖教の調査研究　高橋
2　近世和学・国学資料の調査研究　一戸
3　三条西家旧蔵典籍文書の調査研究　小川

二　日本漢学書の部

（国書のうち漢文体著作および漢籍注釈・改編書等）

Ⅰ　博士家関係書の調査研究

1　中古・中世漢詩文集の調査研究　堀川貴司
2　経書受容の研究　斎藤慎一郎

Ⅱ　禅林関係書の調査研究

1　漢籍・禅籍注釈書および類書類の調査研究　堀川・住吉朋彦
2　漢詩文集・語録類の調査研究　堀川・住吉

Ⅲ　近世漢学者の著作研究

1　近世漢詩文集の書誌調査　堀川
2　林羅山著作類の調査研究　堀川
3　松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査　堀川
4　近世・近代漢学者の筆跡類の研究　堀川
5　近世・近代日本における漢籍受容の研究　合山林太郎

三　漢籍の部

Ⅰ　漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究　全員

重点項目

経部　春秋類　住吉・斎藤
小学類　住吉

史部　矢島明希子
子部　農家・医家類　矢島
類書類　住吉
集部　総集・詩文評類　住吉・矢島
目録稿の電子化と公開　住吉・矢島
Ⅱ　漢籍書誌学の研究
1　旧鈔本　全員
論語注釈書の研究　斎藤
百二十詠本文の研究
2　宋元版・明清版
日本所在宋元版の伝来研究　矢島
祝穆編書の版本調査　住吉
漁隠叢話の校勘　住吉
毛詩草木鳥獸虫魚疏の版本研究　矢島
近世初伝来本の調査研究　住吉
李公凱注書の版本調査　住吉
3　朝鮮版・越南版
朝鮮乙亥字刊本の調査研究　住吉
4　五山版・古活字版
杏雨書屋・天理図書館蔵五山版の調査研究　住吉
慶應義塾所蔵五山版の調査研究　堀川
国立歴史民俗博物館蔵古活字版の調査研究　住吉
5　和刻本
禅籍和刻本の調査研究　堀川
四　蔵書調査・目録の作成
Ⅰ　斯道文庫蔵特殊文庫善本類他
1　坦堂文庫目録の作成　堀川・住吉・矢島・合山・斎藤
2　亀井家学文庫未整理本並びに新収本の整理と調査　堀川
3　センチュリー赤尾コレクション資料目録の作成　全員
4　今関文庫目録の作成　堀川・住吉・矢島・合山・斎藤
5　横山・松本文庫目録の作成　堀川
6　斯道文庫所蔵古典籍資料の目録データベース作成　全員
Ⅱ　旧藩校等の蔵書調査・目録作成
1　興譲館高等学校蔵書　堀川
2　鶴岡藩致道館文庫蔵書　堀川
Ⅲ　諸文庫の蔵書調査
1　建仁寺両足院蔵書調査　堀川・住吉・高橋・矢島
2　陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査　堀川・住吉・高橋・矢島・斎藤
3　佐川町立青山文庫蔵書調査

堀川・住吉・一戸・高橋・矢島

4　慶應義塾大学蔵近世後期出版物の調査　津田

5　尾道市立中央図書館蔵書の調査

堀川・住吉・一戸・高橋・矢島

6　飯沼山円福寺蔵書調査　全員

7　カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書館蔵書調査　佐々木・住吉

8　中津市歴史博物館渡辺家資料の調査　一戸

9　宇部市立図書館新井文庫蔵書調査　堀川

Ⅳ　旧蔵書の復元研究

1　紅葉山文庫の復元研究　全員

2　周防国清寺旧蔵書の調査研究　住吉

3　大名家旧蔵書の総合的研究　佐々木

五　書物文化史の研究

1　日本古典籍の形態学的研究　佐々木

2　近世入木道の研究　一戸

3　文献学史の研究　住吉

○研究助成（文庫員が代表者を務めるもののみ）

「陽明文庫所蔵漢籍・準漢籍の総合的調査研究（二）」

本塾学事振興資金　百四十万円　堀川・住吉・高橋・矢島

「今関天彭旧蔵書の修復と整理研究（三）」

本塾松永記念文化財研究基金　百十九万四千円

住吉・堀川・矢島

「在米日本漢籍の蔵書学―今関天彭蒐集書を事例として―」

日本学術振興会科学研究費補助金（国際共同研究加速基金・国際共同研究強化B）　五百七万円（直接経費、以下同）

住吉・堀川・矢島

「江戸幕府紅葉山文庫の再構と発信―宮内庁書陵部収蔵漢籍のデジタル化に基づく古典学―」同（基盤研究A）

六百五十万円　住吉（分担者文庫員全員）

「近世学芸史上における復古的潮流の研究」同（基盤研究C）

九十万円　一戸

「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（基盤研究B）　百九十万円　高橋

「狩野文庫本『毛詩草木鳥獣虫魚疏』における書入れの翻刻と研究」・科学研究費補助金（若手研究）　六十万円　矢島

「能作品の仏教関係語句データベース作成と能の宗教的背景に関する研究」（共同利用・共同研究拠点「能楽の国際・学際的研究拠点」法政大学能楽研究所二〇一一年度共同研究）　五十万円　高橋

○センチュリー文化財団赤尾記念基金研究補助

「聖教の移動に見る鎌倉仏教界の特質」　三十万円

野村航平（大学院後期博士課程）

「中世末期～近世前期の地方武家文芸の研究―連歌師里村紹巴の周辺―」　三十万円　　川崎美穏（大学院後期博士課程）

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

佐々木孝浩

日本の写本―装訂を中心として（『書物・印刷・本屋　日中韓をめぐる本の文化史』勉誠出版・二〇二一年六月）

書物としての仮名日記（「日記文学研究」第二十三号・二〇二一年七月）

書物およびテクストの所有性における奥書の役割について（『アジア遊学二六一　古典は遺産か？　日本文学におけるテクスト遺産の利用と再創造』勉誠出版・二〇二一年十月）

芳賀矢一「国文学」の誕生（近代「国文学」の肖像1）（A5判・二〇三頁・岩波書店・二〇二一年一二月）

「大島本源氏物語」の「若紫」末尾四行の筆者について―「大島本」書写環境の再検討―（「斯道文庫論集」第五十六輯・二〇二二年二月）

堀川貴司

五山版をどう考えるか（藤本幸夫編『書物・印刷・本屋　日中韓をめぐる本の文化史』）

書評　川本慎自著『中世禅宗の儒学学習と科学知識』（「史学雑誌」第一三〇編第一一号・二〇二一年一一月）

『江湖風月集略註』研究（一四）（飯塚大展・佐藤俊晃・比留間健一との共著、「駒澤大学禅研究所年報」第三二号・二〇二一年一二月）

芳街新詞　解題と翻刻（「太平餘興」第九集・二〇二一年一二月）

紅葉山文庫旧蔵『續新編分類諸家詩集』について―『新選集』『新編集』研究その七―（「斯道文庫論集」第五十六輯）

古今和歌序　影印と翻刻（山田尚子との共著、「斯道文庫論集」第五十六輯）

新収資料一覧（その五）（編）（「斯道文庫論集」第五十六輯）

一休関係資料紹介―『自戒集』と『一休老和尚不審物』―（「花園大学国際禅学研究所年報」第一七号・二〇二三年三月）

足利学校と五山（「史跡足利学校研究紀要　学校」第二〇号・二〇二二年三月）

住吉朋彦

宋元版研究の道程（『書物・印刷・本屋　日中韓をめぐる本の文化史』）

慶應義塾図書館蔵　論語疏巻六　慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵　論語義疏　影印と解題研究（共編・A4判四八〇頁・勉誠出版・二〇二一年十一月）

『元治増補御書籍目録』翻印と解題（上）（「斯道文庫論集」第

五十六輯）

一戸渉

蒐められた古―江戸の日本学―（主編・B5版一二二頁・慶應義塾大学三田メディアセンター・二〇二一年十月）

上田秋成と橋本経亮（「アナホリッシュ国文学」第十号・響文社・二〇二一年十一月）

橋本経亮編『遠年紙譜』所収「皇侃義疏料紙」について（慶應義塾大学論語疏研究会編『慶應義塾図書館蔵　論語疏巻六　慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵　論語義疏　影印と解題研究』）

香果遺珍本『文館詞林』解題と影印（矢島明希子との共著、「斯道文庫論集」第五十六輯）

第五章　安永・天明期　多様化する国学・第六章　寛政期　復古の諸相（國學院大學日本文化研究所編『歴史で読む国学』ぺりかん社・二〇二二年三月）

高橋悠介

六輪一露説と世阿弥能楽論（「能と狂言」十九、二〇二一年十一月）

『三国伝記』巻第十二「仏舎利勝利事」と『釈尊御舎利儀記』（『室町前期の文化・社会・宗教―『三国伝記』を読みとく』勉誠出版・二〇二一年十一月）

宗教芸能としての能楽（主編・A5判二七四頁・勉誠出版・二〇二二年一月）

享保期の江戸城西丸への謡本献上と謡曲改訂（三）（「斯道文庫論集」第五十六輯）

称名寺素睿本神祇書一結と神道灌頂（近本謙介編『ことば・ほとけ・図像の交響―法会・儀礼とアーカイヴ』勉誠出版・二〇二二年三月）

福州版一切経調査研究会編『宋版（福州版）一切経調査提要―本源寺蔵の調査を通して』（牧野和夫・中村一紀・野沢佳美各氏との共著、A5判二八八頁・勉誠出版・二〇二二年三月）

鷺流狂言『名女川六右衛門手記』翻刻・解題（表きよし・小室有利子・宮本圭造各氏との共著、「能楽研究」第四十六号、二〇二二年三月）

矢島明希子

香果遺珍本『文館詞林』新出断簡の漢籍研究上の意義（一戸渉監修・執筆『蒐められた古―江戸の日本学―』）

香果遺珍本『文館詞林』解題と影印（一戸渉との共著、「斯道文庫論集」第五十六輯）

稲生若水撰『詩経小識』の伝本調査（一）（「斯道文庫論集」第五十六輯）

津田真弓

シンポジウム「デジタル時代の和本リテラシー―古典文学研究と教育の未来―」報告（「近世文藝」第一一五号・二〇二二年一月）

小川剛生

称名寺における兼好―詠五十首和歌・和歌詠草（仮題）の考察（「佛教文學」第四十六号・二〇二一年六月）

氏康の教養と文芸（黒田基樹編『戦国大名の新研究2北条氏康とその時代』戎光祥出版・二〇二一年七月）

詩に「和韻」する歌―駿河在国期の三条西実澄（末柄豊・小川剛生編「日本文学研究ジャーナル（特集 室町戦国の文芸と史料）」古典ライブラリー・第十九号・二〇二一年九月）

句題和歌と唐宋詩―出典から見た問題（芳澤元編『室町文化の座標軸 遣明船時代の列島と文事』勉誠出版・二〇二一年十月）

正宗文庫の歴史（「調査研究報告」第四十二号・二〇二二年二月）

小槻量実とその句集―横山重旧蔵連歌資料の一（「上方文藝研究」第十八・十九号・二〇二二年三月）

合山林太郎

文京区立森鷗外記念館所蔵森鷗外宛書簡集4〈か―こ〉編（出口智之監修、伊藤一郎・川下俊文との共著、文京区立森鷗外記念館・二〇二一年七月）

近代日本漢文学研究における近年の動向（「日本近代文学」一〇五号・二〇二一年十一月）

評の蓄積と暗誦による記憶―明治前期の日本における『唐宋八大家文読本』の受容のあり方（『唐宋八大家研究』中国書店・二〇二二年三月）

王安石「山櫻」詩と近世日本におけるサクラについての議論（補訂版）（『唐宋八大家研究』）

斎藤慎一郎

慶應義塾図書館蔵〔南北朝末隋〕写本『論語疏』巻六 清家文庫本校記（慶應義塾大学論語疏研究会編『慶應義塾図書館蔵論語疏巻六 慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵 論語義疏影印と解題研究』）

慶應義塾図書館蔵『論語疏』巻六の文献価値―日本漢学研究資料としての特色（同右）

川上一

京都大学文学研究科図書館蔵『詠百首和歌・詠二十首和歌』翻刻と解題―足利義政百首と宗空二十首の紹介―（大山和哉との共著、「京都大学国文学論叢」第四十四号・二〇二一年四月）

禁裏着到和歌の成立―応仁・文明の乱と歌壇経営―（「日本文学研究ジャーナル」第十九号・二〇二一年九月）

天理図書館蔵『招月庵詠歌・四十二番歌合』の基礎的考察―附・翻刻と校異―（「ビブリア」第一五六号・二〇二一年十月）

広島大学図書館蔵『さくらかひ』の紹介―未刊連歌百韻の翻刻―（川﨑美穏との共著、「三田国文」六十六号、二〇二一年十二月）

〔史料紹介〕国立公文書館内閣文庫蔵『愚記』―実量公記嘉吉三年記の翻刻―（「東京大学史料編纂所研究紀要」三二号・二〇二二年三月）

Ⅳ　調査出張

二〇二一年六月六日―九日　奈良県天理市・天理大学附属天理図書館　住吉朋彦

六月十八日―二十日　大分県中津市・中津市歴史博物館・新中津市学校　一戸渉

八月十八日―二十日　天理大学附属天理図書館　住吉

九月二十六日―二十九日　奈良県奈良市・東大寺総合文化センター　天理大学附属天理図書館　住吉

九月二十六日―二十九日　岡山県井原市・興譲館高等学校　堀川貴司

十月十九日―二十一日　天理大学附属天理図書館　住吉

十一月九日―十日　京都府京都市・京都大学人文科学研究所同附属図書館　矢島明希子

十一月十四日―十八日　天理大学附属天理図書館　住吉

十一月十五日―十七日　天理大学附属天理図書館　矢島

十二月九日―十日　大阪府大阪市・大阪府立中之島図書館　一戸

十二月十四日　群馬県前橋市・群馬大学総合情報メディアセンター中央図書館　堀川

十二月十九日―二十二日　興譲館高等学校　堀川

二〇二二年二月二十一日―二十二日　大阪府立中之島図書館　一戸

二月二十八日―三月一日　天理大学附属天理図書館　堀川

三月三日―四日　大阪府大阪市・武田科学振興財団杏雨書屋　矢島

三月十三日―十九日　興譲館高等学校・宇部市立図書館　堀川

三月二十二日―二十五日　天理大学附属天理図書館・立命館大学図書館（科研費）　住吉

その他　神奈川県立金沢文庫　宮内庁書陵部　研医会図書館　国立公文書館　国立国会図書館　駒澤大学図書館　最明寺静嘉堂文庫　大正大学附属図書館　大東急記念文庫　東京大学附属総合図書館　東京大学東洋文化研究所　都立中央図書館　西蓮社

Ⅴ　斯道文庫講座・フューチャーラーン

○斯道文庫書誌学講座（大学院）

Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）（国文学）　佐々木孝浩

写本書誌学入門Ⅰ・Ⅱ
Ⅲ（春学期）Ⅳ（秋学期）（漢籍）　住吉朋彦
東洋書誌学研究法（序説）（実習）
Ⅴ（春学期）Ⅵ（秋学期）（基礎）　堀川貴司
日本の版本
○斯道文庫設置講座（学部）
書物と文化Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）　高橋悠介
寺院伝来の書物を学ぶ
書物文化史研究Ⅰ（春学期）　一戸渉
書誌学の方法と実践
書物文化史研究Ⅱ（秋学期）　矢島明希子
漢籍の歴史とその調査方法
○フューチャーラーン
慶應義塾大学では、英国のオンライン教育配信事業体「フューチャーラーン」に参加し、その最初の番組として「Japanese Culture Through Rare Books」（全三週、主任講師佐々木孝浩、講師一戸渉）を二〇一六年度より配信し、二〇二〇年度からは日本語版である「古書から読み解く日本の文化：和本の世界」も併せて配信している。本年度は前年度から引き続き新型コロナウィルスの感染拡大下における学習機会確保のために配信を継続するとともに、二〇二一年十一月に講師による質問対応を行うファシリテーション期間を実施した。「Sino-Japanese Interactions Through Rare Books」（全四週、主任講師堀川貴司、講師住吉朋彦・高橋智）は二〇一七年度より配信しているが、二〇二〇年度からは日本語版である「古書から読み解く日本の文化：漢籍の受容」も配信している。当該コースも二〇二一年度中は配信を継続し、二〇二二年一月にファシリテーション期間を設けた。二〇一八年度より配信している「The Art of Washi Paper in Japanese Rare Books」（全二週、主任講師佐々木、講師白戸満喜子）及び二〇二〇年度から配信している日本語版「古書から読み解く日本の文化：和本を彩る和紙の世界」の配信も継続し、二〇二二年一月にファシリテーション期間を設けた。

Ⅵ　講演会・シンポジウム

○斯道文庫講演会（第三十四回）
二〇二一年十一月二十六日（金）　オンライン開催
講師　近畿大学非常勤講師　高木浩明氏
演題　羅山と古活字版 ―元和四年刊『老子鬳斎口義』を中心として―

Ⅶ　展　示　会

「交景：クロス・スケープ」（共催：慶應義塾ミュージアム・コモンズ）

会場　慶應義塾ミュージアム・コモンズ
期間　二〇二一年四月十九日―六月十八日
「オブジェクト・リーディング：精読八景」（共催：慶應義塾大学アート・センター、文学部古文書室、文学部美学美術史学専攻、福澤研究センター、慶應義塾ミュージアム・コモンズ、慶應義塾大学三田メディアセンター、文学部民族学考古学専攻）
会場　慶應義塾ミュージアム・コモンズ
期間　二〇二一年八月十六日―九月十七日

Ⅷ　図　書

二〇二一年度図書増加冊数　四九九冊
内寄贈書　一四二冊
二〇二一年度逐次刊行物増加数　一四種
二〇二一年度三月末日現在累計蔵書数　一二八、六四九冊
他に寄託図書　約三六、七〇〇冊
管理美術品　センチュリー赤尾コレクション
（小松茂美旧蔵資料約一万五千冊・古筆本家資料約千五百点等を含む）　一、五八八点

御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し深甚の謝意を表する（敬称略・五十音順）。

愛知大学人文社会学研究所　朝日町歴史博物館　梶浦晉　交野市教育委員会　金沢市立玉川図書館近世資料館　九州国立博物館　京都芸術大学舞台芸術研究センター　京都国立博物館　京都女子大学　京都大学人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究センター　慶應義塾大学言語文化研究所　慶應義塾図書館　慶應義塾福澤研究センター　皇學館大学研究開発推進センター　神道研究所　國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所　国文学研究資料館　坂井昭　坂口太郎　昭和女子大学光葉博物館　神宮文庫　台湾国家図書館　高橋智　滝澤みか　竹内洪介　武田科学振興財団杏雨書屋　舘野文昭　天理大学附属天理図書館　東京大学東洋文化研究所　東京大学東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター　名古屋市蓬左文庫　成田山仏教研究所　西尾市岩瀬文庫　弘前藩藩校資料調査プロジェクト　福島誠　不二出版　仏教美術研究上野記念財団　古田龍啓　文人画研究会　平凡社　勉誠出版　前田育徳会　松永知海　松原唐鴟　妙法院　柳川古文書館　横手裕　立正大学文学部　龍谷大学世界仏教文化研究センター

Ⅸ　文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作成を行った。

二〇二一年度増加数
百呎D・Dフィルム　一〇リール
（劣化したネガフィルムの更新として）

電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）　一二枚

二〇二一年度三月末日現在累計

百呪ネガフィルム　二、一六一リール

同　Ｄ・Ｄフィルム　四七四リール

同　ポジフィルム　四、二一五リール

電子媒体（ＤＶＤ―Ｒ）（未登録分含む）　二二一枚

紙焼写真・電子複写　七、九一六冊

同（未装訂）　約一、〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を左に録し深甚の謝意を表する。

建仁寺両足院殿　陽明文庫殿　銚子市円福寺殿

Ⅹ　見　学　者

慶應義塾湘南藤沢中等部教員及び生徒十二名　慶應義塾湘南藤沢高等部（書道部）教員及び生徒七名

Ⅺ　国文学研究資料館歴史的典籍ＮＷ事業

二〇二〇年度に締結した大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館が実施する日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画（略称、歴史的典籍ＮＷ事業）におけるデータベース構築に関する覚書に基づき、本年度は貸与されたスキャナによる撮影分も含めて計一八一点の資料の撮影データを先方へ提供した。

Ⅻ　刊行事業

一、斯道文庫論集　第五十六輯　Ａ５判五七三頁　二〇二二年二月二十八日発行

なお、これまで刊行したすべての論集は、慶應義塾大学学術情報リポジトリー（KOARA）http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/ において閲覧可能になっている。

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻　二千円

室町時代物語類現存本簡明目録

○コルディエ文庫分類目録　二千円

大阪府立岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫収蔵　マイクロフィルム等目録初輯　七千円

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫貴重書蒐選　図録解題　八千円

◇古今集注釈書伝本書目　三万円

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵　浜野文庫目録―附善本略解題　二万円

○慶應義塾大学附属研究所斯道文庫撮影　建仁寺両足院蔵書マイクロフィルム目録初編　二千円

斯道文庫古典叢刊

○四部合戦状平家物語　二万円

○百二十句本平家物語　一万五千円
○大かうさまくんきのうち　（品切）
○諸本対照十七条憲法訓読並校異　（品切）
○未刊影印橘守部著作集十巻　各巻七千～一万円　（一部品切）
○慶應義塾図書館蔵 小津家古筆切集影　三千六百八十九円
◇中世聖徳太子伝集成五巻　九万八千円
その他
○阿部隆一遺稿集四巻　各巻九千～二万円　（一部品切）
○斯道文庫三十年略史　三千五百円
◇古今集注釈書影印叢刊第一期八巻　八万円
◇図説　書誌学―古典籍を学ぶ　三千五百円
（○印は汲古書院　◇印は勉誠出版より販売　価格は税別）